

第75回東信柔道大会要項(案)

第35回(公社)長野県柔道整復師会少年柔道大会東信予選会(案)

第31回長野県少年少女チャンピオン大会東信予選会(案)

令和8年度第1回 東信柔道連盟無段者大会(案)

- 1 大会名 第75回東信柔道大会
- 2 主催 東信柔道連盟
- 3 共催 東信柔道整復師会
- 4 後援 佐久市・佐久市教育委員会・佐久市スポーツ協会・佐久警察署
東信実業団柔道連盟・佐久柔道連盟・信濃毎日新聞社・
- 5 開催日時 令和8年5月17日(日) 開場 7:30
- 6 会場 長野県立武道館柔道場
住所: 佐久市猿久保165-1 TEL: 0267-78-5370
- 7 日程
 - (1) 6年生・5年生・計量 7:45
 - (2) 審判・監督会議 8:00
 - (3) 開会式 8:30
 - (4) 小学6年生・5年生・4年生競技開始 8:45
 - (5) 小学3年生・2年生・1年生競技開始 10:45
 - (6) 小学生表彰式 11:30
 - (7) 中学生以上無段者の部 11:45
 - (8) 一般の部個人試合 13:00
 - (9) 一般の部団体試合 14:00
 - (10) 閉会式 15:00

試合開始時間は目安です。試合進行により変更が有ります早めの準備願います

8 競技種目

(1) 小学生の部

個人試合 ① 小学1年生～6年生を対象に、男女別、学年別、5・6年生においては体重別の個人戦をトーナメント方式にて行う。

※体重別の階級

男子 5 年生 ・ 4 5 kg 以下級 ・ 4 5 kg 超級
6 年生 ・ 4 5 kg 以下級 ・ 6 5 kg 以下級 ・ 6 5 kg 超級
女子 5 年生 ・ 4 0 kg 以下級 ・ 4 0 kg 超級
6 年生 ・ 4 0 kg 以下級 ・ 5 5 kg 以下級 ・ 5 5 kg 超級

- ② 長野県柔道連盟に登録している上記学年の児童
③ 参加選手で柔道を修行し約6か月満たないものは参加を認めない。
6か月とは総修業期間を表す。

（例）柔道を始めて二か月後に骨折をして約二か月の休養後二か月の修行をし、合計六か月⇒参加はできない）

- (2) 無段者の部 中学生以上の個人戦（体重差・年齢等に配慮する）
参加選手で柔道を修行し約6か月満たないものは参加を認めない。
6か月とは総修行期間を表す。
（過去の試合成績ポイントを申込書に必ず記載する。）

- (3) 個人戦の部
初段・二段・三段・四段の男女段別個人戦。

- (4) 一般団体試合 東信地区に居住、その地域内に勤務又は協会、連盟に所属する会員で編成した5名～7名編成のチームによる団体試合。
監督1名、選手人数は参加可能な範囲とし、段位順に配列する。
（但し警察官は2名以内）

9 試合方法

- (1) 審判規定・・・国際柔道連盟試合審判規定並びに少年大会特別規定を適用する。

審判は令和7年1月改正の国際柔道連盟試合審判規定及び、令和8年4月より改正された「少年大会試合審判規定」を適用する。

但し、頭部を畳について投げる行為は(ヘッドダイビング)は「反則負け」とする。 ※ユージングヘッドも含む。

勝敗の決定基準は「一本」「技あり」「有効」「判定」とする。(延長戦は行わない)

「僅差」指導差による勝敗の決定は行わないものとする。但し、指導を3回された場合は反則負け」とする。尚、審判は「指導」を与える際、口頭にて説明をした後「指導」を与えるものとする。

※「有効」の定義

- ・尻餅(上半身が背中側に90度以上傾く)
- ・背中上部の着地
- ・肘の着地(背中側に90度以上傾く)※脇が空いてもスコアとなる。
- ・体側面の着地(背中側に90度あるいは若干うつ伏せ)

(2) 試合時間・・・一般の部・無段者の部・小学5・6年生は3分（代表戦も同じ）

(3) 団体試合・・・勝率、高点トーナメント戦とし、同点の場合は勝点内容によって決する。

内容が同じ場合は代表戦を行い、勝敗を決する。代表戦は1回とし、内容が同じ場合は、僅少差(旗判定)をもって勝敗を決定する。

(4) 個人試合・・・原則リーグ戦とし、勝敗を決定する。

無段者の部（中学生以上）は、3試合の対戦とする。

10 表彰

(1) 団体・個人共にベスト4以内を表彰する。

11 脳振盪

(1) 大会前1ヵ月以内に脳振盪を受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。

(2) 大会中、脳振盪を受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。

(なお、至急、専門医（脳神経外科）の精査を受けること。)

(3) 練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

(4) 当該選手の指導者は大会事務局に対し、書面により事故報告書を提出すること。

12 参加費

1名当たり1,000円（一般の団体・個人試合両方出場しても一律1,000円）

13 申込期日

所定の用紙に記入の上、大会事務局宛5月2日（土）必着。それ以降の到着は、認めない。

大会事務局 〒384-0085 小諸市森山739番地

塩川 浩次 宛 Tel.090-2242-2975 FAX0267-23-8668

(E-mail) garo@avis.ne.jp

★申込用紙は、長野県柔道連盟ホームページ東信柔道連盟にアップロードします。

ダウンロードし記入のうえ、上記大会事務局へメールにて申し込んでください。

問い合わせは大会事務局塩川迄連絡ください。

※ 引率者は緊急の場合の連絡先を申込書に記入してください。

14 注意事項

(1) 試合中の負傷者については、応急処置は主催者において行う。

(2) 負傷、事故等の保証については主催者が加入した傷害保険の範囲とし、その他の責任は一切負わない。（負傷者は、試合当日に本大会事務局に報告のこと、事後報告は認めない）

(3) 出場選手は、各自傷害保険に加入すること。

(4) 小学生については、大切な成長過程にあることを重視し、無理な減量を行ってはならない。

(5) 小学生の出場選手には、保護者又は保護者を代行できる者が同伴すること。

(6) 出場選手、監督および保護者は、申し込みの時点で体格差のある選手との対戦が生じる場合があることを了承したものとする。

- (7) 各所属に於いて指導者の参加は、監督1名、コーチ3名とし、全日本柔道連盟の登録者で指導者ライセンスを保有している者及び本年度取得予定者に限る。
※本年度取得予定者に関しては、本年度C指導者養成講習会にて確認を行う。
- (8) 主道場・柔道場（畳の上）への入場は、監督・コーチ・選手に限る。
- (9) 大会会場(建物)内において大会関係者(選手・役員・観客等)に対して、暴言・暴力・わいせつ等の各種ハラスメント行為を行った者は、長野県柔道連盟への加入の有無を問わず、大会会長等が会場(建物)からの退場を命ずることができる。
- (10) 大会参加者は体調管理に努め、大会当日体調のすぐれない場合は参加しないこと。
- (11) 組み合わせ等については、主管者にご一任ください。
- (12) 一般の部 前年度優勝チームは、優勝旗をお忘れなく持参して下さい。
- (13) 県チャンピオン大会の申し込みを当日同会場にて行います。大会参加費¥2,000円のご準備をお願いします

【付記】

監督・コーチの役割

1. 監督・コーチは、選手への様々な状況における指示、戦術的なアドバイス、怪我の対応など、選手とのコミュニケーションを取ることを目的とする。
2. 監督・コーチは、自身の選手が大会会場に入場してから退出するまでの間、選手の行動に責任を持たなければならない。

監督・コーチの場所

1. 原則として、各試合場に用意された監督・コーチ席に着座しなくてはならない。

監督・コーチの言動

1. 試合が止まっている間（「待て」から「始め」の間）のみ、選手に対して指示を与えることができる。試合続行中は、選手に対して指示を与えることが許されない。
2. 次の行為を禁止する。
 - (ア) 試合が続行している最中に指示を出すこと。また、試合中に立ち上がること。
 - (イ) 審判員の判定に対し、コメントや批判、或いは訂正を要求すること。
 - (ウ) 対戦相手、審判員、役員、一般客、および自分自身の選手を侮辱するよう行為。
 - (エ) 広告看板や器具に触ったり、殴ったり、蹴ったりすること。
 - (オ) その他、柔道精神に反する行為。
3. 原則として、監督・コーチは審判員に準じた服装とする。

罰則

上記に違反した場合は、下記による処分を科すものとする。

1. 1回目は、審判員が合議の上、口頭による注意をする。
2. 1回目の注意で改善されない場合は、審判団の判断で、大会委員長または審判長の責任のもとにその試合が終了するまでペナルティーエリアへ退去させる。但し、試合はその後も続行するものとする。
2. 次の試合からは、また監督・コーチ席に座ることができるが、その後も改善が見られない場合は、試合場フロアへの入場を禁止する場合もある。

以上